

## 平成30年度 輸送の安全に関する計画

① 従業員研修	投資額	710千円
・運転手研修～事故防止、接客、健康管理、冬道安全運転講習		
・運行管理に係る管理職研修～運行管理、事故防止		
・防火訓練、セーフティラリー北海道2017への参加		
② ドライブレコーダーの活用	投資額	3,100千円
・保守メンテナンス、修理、更新		
③ デジタルタコグラフの活用	投資額	1,500千円
・保守メンテナンス、修理、更新		
④ 車内人身事故の防止対策	投資額	400千円
・自動音声案内システムの活用、マイク案内の推進		
⑤ アルコール検知器の活用	投資額	340千円
・保守メンテナンス		
⑥ 運転適性診断の受診と診断結果の活用	投資額	94千円
・今年度対象実施予定者 36名		
・新規採用者		
⑦ 車両の更新	投資額	161,986千円
・一般路線車両(新車) 3両 81,000千円		
・都市間路線車両(新車) 1両 52,770千円		
・貸切車両(中古) 1両 10,000千円		
・貸切車両(リース) 6両 18,216千円		
⑧ 車両の修繕	投資額	80,284千円
⑨ 「お客様の声」情報収集と活用の継続	投資額	10千円
⑩ 人間ドック受診費用の一部負担制度活用	投資額	175千円
・今年度受診見込み 5名(共済組合負担)		
⑪ 健康診断及び特定保健指導(協会けんぽ)	投資額	3,503千円
⑫ 優良運転手表彰	投資額	2,000千円
⑬ AED設置	投資額	108千円
合 計	投資額	252,710千円